

2021年花粉シーズン後定期健診のお知らせ・シダトレン製造中止・処方箋処方のお知らせ
(2021年7月1日)

- 2021年スギ花粉シーズンは、予想よりやや多めの昨年の2約倍の花粉が飛散しましたが、都内・品川区スギ+ヒノキ 4570.3 個と例年平均並みの決して多い花粉が飛散した訳ではありませんでしたが、少なかった昨年の約2倍という増加は、多くの方にとっては、症状の強くなりやすい花粉シーズンでした。
- スギ花粉症に対し舌下免疫療法（SLIT）を実施している方にとっては、大半の方にとっては、花粉症の症状は軽症ですごせた方が大部分でした。
- 今年の夏は猛暑の可能性が高いと予想されており、今からの気象条件による予想ではありますが、来年（2022年）の花粉シーズンは飛散量の多い可能性も高くなってきました。

◆◆◆お知らせ◆◆◆

- ① 2014年10月14日に我国で初めて保険適応となったスギ舌下免疫療法（SLIT）治療液『シダトレン』は2021年3月で製造中止となり、今後は2018年6月に発売された、維持量をこれでの『シダトレン』2,000J AU からより効果の高い舌下錠『シダキュア』、5,000JAUによる治療に移行していただくことになりました。
- ② コロナウイルス（COVID-19）の影響は測り知れなく大きく、診療や治療に大きな障害となっております。院内もできる限りの感染予防を実施しております。舌下免疫療法（SLIT）を実施している方も、通院が途絶えてしまって、治療を断念した方も少なくありません。
- ③ 『新型コロナウイルス感染症の拡大に際して、電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて』（厚生労働省）、いわゆる『0410対応』により、薬の処方だけは、何とか来院しなくても、クリニックより処方箋を薬局にFAX送信し、薬局で必要な薬を受け取ることの出来る措置：『FAX送信による処方箋送付』が可能となりました。
(参考WEB: 厚生労働省: 令和2年4月10日: <https://www.mhlw.go.jp/content/R20410tuuchi.pdf>)
- ④ クリニックもこれに従い2020年4月より、『FAX送信による処方箋送付』を行っていましたが、当院が、『WEB問診』を導入したことにより2021年2月より『WEB問診』を利用した『処方箋送付』に移行させていただきます。 (どうしてもスマホからの入力が困難な場合は、これまで通りFAXあるいは郵送でも可能です。)
(参考クリニックP: 『WEB問診』 <https://nagakura-ac.com/wp-content/uploads/2021/03/2c3e884d3f5d3e65e5d9e03273daed72.pdf>)

◆◆◆お知らせ◆◆◆

『定期検査のお願い』

舌下免疫療法(SLIT)、皮下免疫療法(SCIT)を実施している方は、2021年花粉シーズン後の血液検査を受けていただく時期となりました。次回は、クリニックにおいて頂き、血液検査を受けていただくようお願いいたします。検査後の受診は、結果説明のため、外来においていただくよう宜しくお願いいたします。

◆◆◆STOP COVID-19◆◆◆

◆◆◆お願い◆◆◆

『FAX 送信による処方箋送付』・『WEB 問診』を利用して『処方箋送付』をしている方へ！

◆処方箋送付するためには、毎回、受診料＋処方箋代が約500円かかっています。これを支払っていただけないため、長期に及びますとクリニック業務にも支障が生じてきます。是非クリニックまで支払いにおいて下さい。宜しくお願いいたします。

◆処方箋は現物を薬局に届ける必要があるという決まり(法律)があります。コロナ禍、これを後日に延ばせる措置がとられていますが、あまり長期となると薬局業務にも支障が及びます。こちら、長期とならない内に現物をクリニックに取りに来院していただき、薬局にお持ちください。

(尚、コロナ禍、処方箋現物をクリニックに取りに來れない場合は、その旨を明記し、薬局への送付用封筒(切手貼)をクリニックにお送り下さい。コロナの現状下、処方箋を郵送する措置を実施しています。)

宜しくお願いいたします

◆◆◆STOP COVID-19◆◆◆

【END】